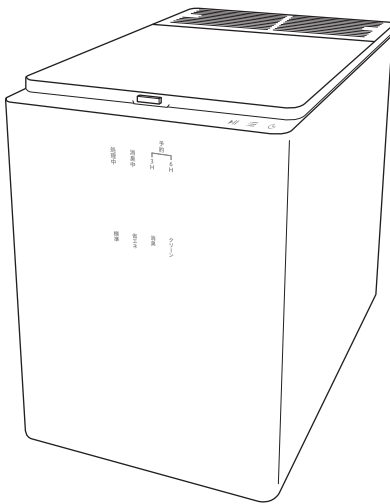


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

家庭用

乾燥粉碎式生ごみ処理機

YGDA-3050



もくじ

- 安全上のご注意…………… ①～②
- 知っておいていただきたいこと…… ③
- 設置…………… ④
- 投入できるもの…………… ⑤
- 投入できないもの…………… ⑥
- 各部の名称…………… ⑦～⑧
- 使いかた…………… ⑨～⑪
- お手入れ…………… ⑫～⑭
- 故障かな?と思ったら…………… ⑮～⑯
- 点検…………… ⑰
- 仕様…………… ⑱
- アフターサービスについて…………… ⑳
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社乾燥粉碎式生ごみ処理機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ




YAMAZEN BOOK を
チェック!






随時情報を更新中!


安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

 危険	誤った取り扱いをしたときに 死亡や重傷に結びつく可能性が高いもの
 警告	誤った取り扱いをしたときに 死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの
 注意	誤った取り扱いをしたときに 傷害または物的損害に結びつくもの

 図記号の説明	禁止 (してはいけないこと) を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
	指示する行為の強制 (必ずすること) を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
	注意を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。


危険

 **禁止** 穴やすき間に金属物を入れない。自分で絶対に分解・修理・改造をしない
感電・発火のおそれがあります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

警告


■電源プラグ・電源コードなどは

電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。

 **必ず守る** 電源プラグは根元まで確実に差し込む
感電・ショート・発火の原因になります。


電源プラグの刃や刃の取り付け面、コンセントにホコリが付いているときは乾いた布でふき取る
火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火する原因になります。

 **プラグを持って抜く** 異常時は、運転を停止して電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。
【異常・故障例】
・電源コードやプラグ、本体が異常に熱くなる。 ・煙が出る。 ・焦げくさいにおいがする。
・本体や内金が変形している。 ・本体の一部が割れている。 ・ゆるみ、ガタつきがある。


長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
ホコリがたまり発煙・発火の原因になります。


お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて本体が冷めてから行う
感電・けが・やけどの原因になります。

 **禁止** 電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源プラグや電源コードが傷付いているとき、コンセントの差し込みが緩くなっているときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

使用中に電源プラグを抜き差ししない
火災・感電・故障の原因になります。

 **濡れ手禁止** 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。

 **禁止** 生ごみ以外のごみ(缶類・電池類・石油類・花火など)、アルコール類、アルコール分を含むもの、多量の柑橘類の皮などを入れない
火災・発火・爆発の原因になります。(投入できる生ごみは5ページを参照してください。)

お子様だけで使用させたり、幼児の手の届く所で使用したりしない
感電・けが・やけどの原因になります。

⚠ 警告

■設置するとき



使用前に梱包材は全て取り除く

必ず守る 変形・発火・火災の原因になります。また、取り除いた梱包材は、乳幼児の手の届く所に置かないでください。ポリ袋や箱に入り窒息する原因になります。



不安定な場所や石油類・プロパンガスなど引火しやすいもの・燃えやすいものの近く、本体周囲に熱がこもる環境で使用しない

じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上でも使用しないでください。熱で変形・変色や火災の原因になります。

禁止

排気口をふさいだり、布やカバーをかけたりにして使用しない
故障の原因になります。



接触禁止

蒸気口に顔や手を近づけない

やけどの原因になります。特に乳幼児に触らせないようにしてください。



水濡れ禁止

屋外や水のかかる所、湿気の多い所、直射日光が当たる所、火気の近くでは使用しない
感電・漏電・ショート・発火・発熱・故障・変形・変色の原因になります。

⚠ 注意



必ず守る

内釜・本体・ふた・排気口カバー・背面カバー・排気ファンは定期的にお手入れする
においや変色などの原因になります。



接触禁止

運転中や運転後しばらくは高温のため、内釜の取っ手や内ぶたに触れない
やけどの原因になります。



禁止

本体にこしかけたり、もたれかかったり、物をのせたりしない

熱で変形・変色や、転倒してけがの原因になります。

内釜に生ごみを入れたまま長期間放置しない

悪臭の原因になります。

運転中はふたを開けない

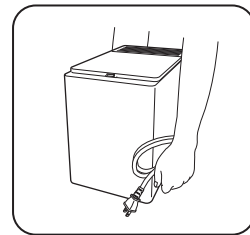
やけどの原因になります。

本体を移動するときは、次のことに注意する

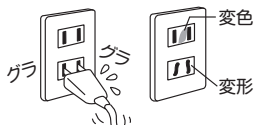
- 開閉ボタンを押さない
ふたが開き、けがの原因になります。
- 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、電源コードと本体底面をしっかりと持って滑らないようにする
- 引きずっての移動は絶対にしない

知っておいていただきたいこと

- 以下の使用方法は危険が生じるおそれがあるため、行わないでください。
 - ・補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を使用すること。
 - ・お子様がこの機器で遊ぶこと。
 - ・電源コードが破損した際に、製造事業者や有資格者以外の方が交換すること。
 - ・外部タイマーや個別の遠隔操作システムによって操作すること。
- 運転中や運転後しばらくは内ぶたなどが熱くなっていますので、手を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。
- 投入できない生ごみは投入しないでください。
故障や事故、内釜・かくはん羽根のフッ素加工を傷める原因になります。
※投入できる生ごみ……5ページ参照
※投入できない生ごみ……6ページ参照
- 内釜・かくはん羽根はフッ素加工のため汚れが付きにくくなっていますが、固定羽根は金属のため汚れが付きやすくなっています。
- 処理後の乾燥物は特有のにおいが残りますので、できるだけ冷めた状態でふたを開けてください。
- 本体を移動するときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、電源コードと本体底面をしっかりと持って滑らないようにしてください。また、引きずっての移動は絶対にしないでください。
- 必要時以外はふたを閉めてください。
動物(犬・猫など)が本体に入って事故になるおそれがあります。
- 内釜の生ごみが腐敗しないように早めに処理してください。
悪臭の原因になります。
- 本体内部に付いたごみや異物は必ず取り除いてください。
※内釜をクリーンモードで運転後、乾燥処理物が内釜に残っていても運転に差し支えありません。
そのまま使用することができます。
- 乾燥処理物は、各自治体のルールに従って処分してください。
- 運転中や運転後しばらくは高温のため、内釜の取っ手や内ぶたに触れないでください。
- 乾燥処理物は、十分に冷めてから捨ててください。
- コンセントの差し込みがゆるくなっていないか(コンセントの老朽化)、タコ足配線をしていないか、また電源プラグが根元まで差し込まれているかなどを確認してください。
ゆるくなったコンセントは使用しないでください。
電源プラグの刃が変形している場合やコードに傷がある場合などは、使用を中止し、修理をご依頼ください。



【コンセントの点検】



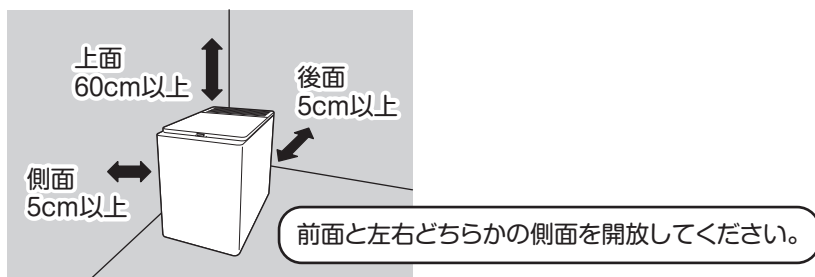
次のようなコンセントは、早めに交換をしてください。

- 電源プラグが軽く差し込めたり、すぐに抜けてくる。
 - 変色していたり、変形している。
- ※良好なコンセントは電源プラグを差し込むとき多少力が必要で、差し込んだ後もぐらぐらしません。

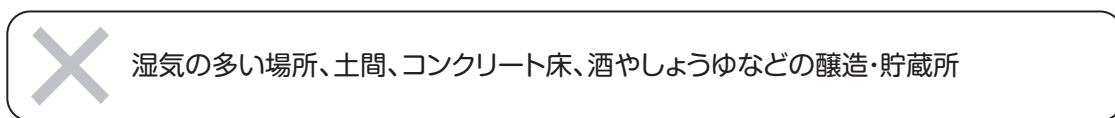
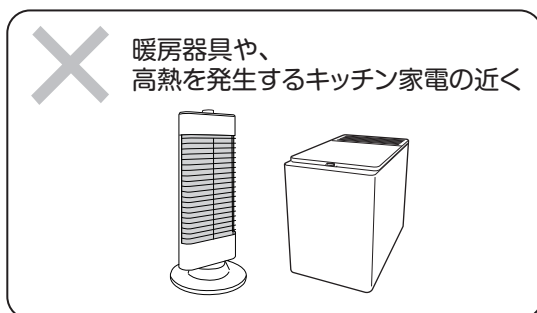
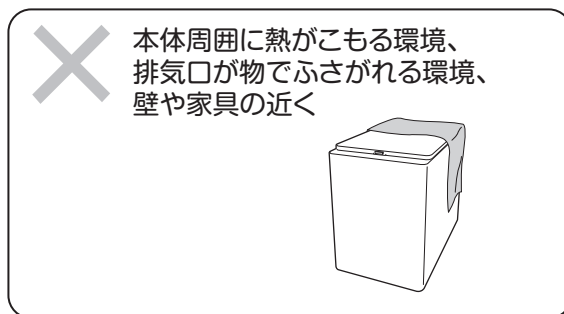
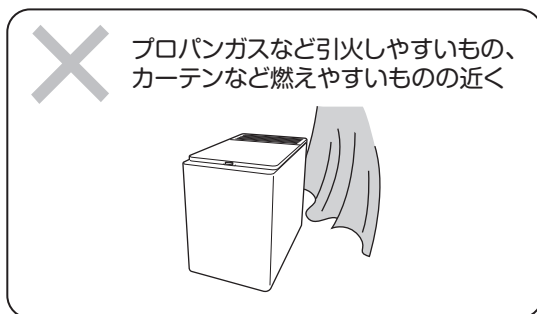
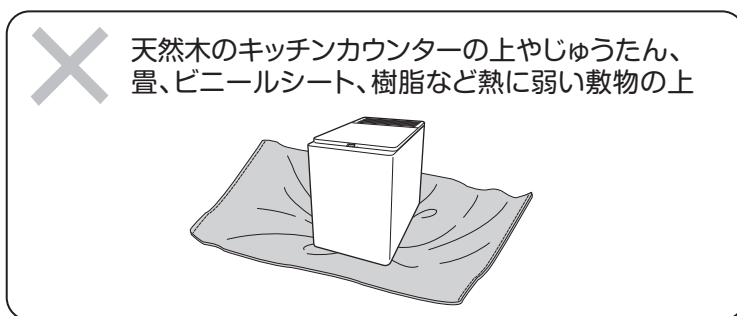
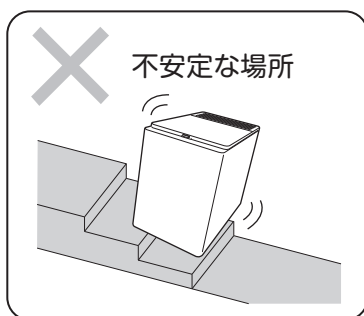
- この商品は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。
- この商品は屋内用です。屋外では使用しないでください。

設置

- 壁や家具などの可燃物から、下図のように距離を離してご使用ください。
- 前面と側面（右側もしくは左側のどちらかの面）は開放してください。
- 下図のようなすき間があっても、周りを密閉した状態にしないでください。



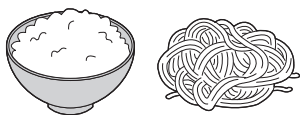
- 以下のような場所で使用しないでください。



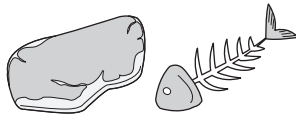
投入できるもの

投入できるものは家庭で発生する生ごみだけです。

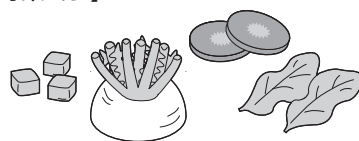
【ご飯・麺類】 単独では入れないでください。



【肉類・魚類】 単独では入れないでください。



【野菜くず】



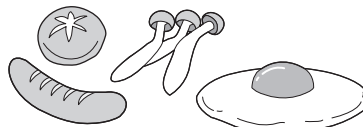
【果物くず】



【茶がら】



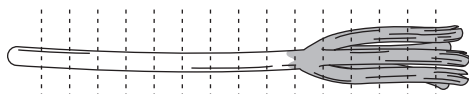
【その他(一般的に人が食べられる食材)】



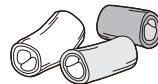
※かぼちゃ・すいかなどの小さい種は粉碎されずそのまま残ることがあります。

処理しやすくするには

- 生ごみの水気をしっかり切ってください。また、過度の詰め込みを避けてください。
- 大きいものや長いもの、繊維の多い野菜・皮などは、4cm以下に切ってください。
(例)とうもろこしの芯、さんまの骨、すいか・バナナの皮、ねぎ等



4cm以下に切ってください。



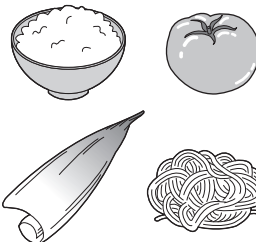
- 色々な種類の生ごみと混ぜて投入すると乾燥・粉碎しやすくなります。
- 少量の茶がらやコーヒーかす等は、他の生ごみと混ぜて投入してください。乾燥していても長時間運転することがあります。
- 生ごみは内釜の目盛線を超えて入れないでください。

【最大量 目盛線】

ここまで

特に以下のものは単独で投入せず、色々な種類の生ごみと混ぜて投入してください。また、一度に多量に投入しないでください。

- ご飯・麺類・果物など(でんぷん類・糖類が多いもの)
かたまりやジャム状になったり、内釜にこびりついたりすることがあります。
- 野菜・果物など(水分量が多いもの)
処理時間が長くなることがあります。水気を切って入れてください。
- 肉・魚・天ぷら・天かすなど(油が多いもの)
乾燥しなかったり、油が残る液状になったりすることがあります。
- 鶏の骨・たけのこの皮・とうもろこしの皮・キャベツの芯・いかなど(硬いもの)
細かく粉碎されなかったり、においがしたりすることがあります。



投入できないもの

硬い生ごみや多量の柑橘類の皮、生ごみ以外のものは投入できません。

警告

缶類、電池類、石油類、花火、アルコール類、アルコール分を含むもの、多量の柑橘類の皮などを入れないでください。火災・発火・爆発の原因になります。

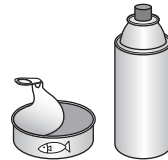
【酒類やアルコール分を含むもの】

果実酒、薬用酒、料理酒、アルコールに漬けた果実など



【缶詰・缶類】

缶詰・スプレー缶など



【食用油・石油類】

食用油・灯油・ガソリンなど

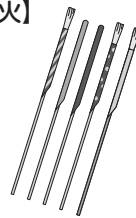


【多量の柑橘類の皮】

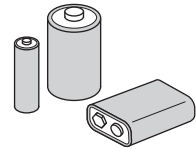
みかん、レモン、オレンジ、グレープフルーツなどの皮
※引火性のある成分(リモネン)が含まれています。



【花火】



【電池類】



【硬い生ごみ】 ※内釜の傷つき・破損の原因になります。

●牛・豚などの骨



※鶏の骨は投入できます。

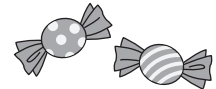
●多量の卵の殻



●貝殻

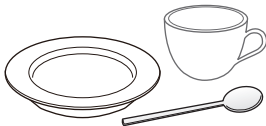


●キャンディー・グミ・チューインガムなど

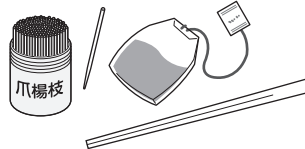


【生ごみ以外のもの】 ※内釜の傷つき・破損や、においの原因になります。

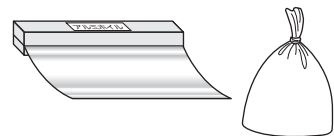
●ガラス、陶磁器、金属



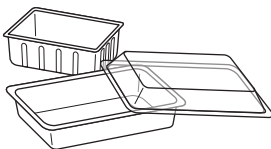
●竹・木・紙製品、カップ麺容器・ふた



●ポリ袋、ラップ、アルミホイル、レトルト容器など



●プラスチック類



●食材の包装材
(輪ゴム、針金、キャップの中ふた等)



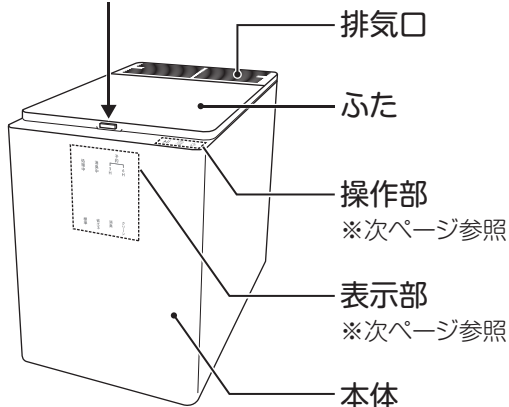
●動物のふん



各部の名称

開閉ボタン

押すとふたが開きます。



取っ手

固定羽根

かくはん羽根

電源コード

傷を付けないようにしてください。

電源プラグ

コンセントの定格を
超えないようにしてください。

内釜

生ごみは目盛線を超えて入れないでください。

【最大量 目盛線】

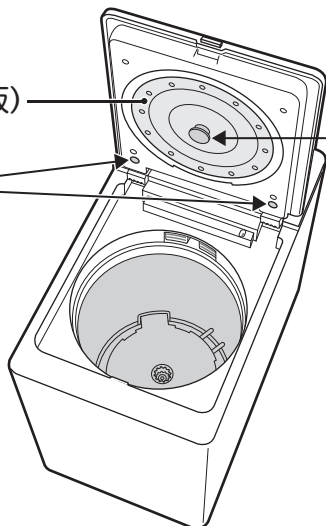
ここまで

内ぶた (金属板)

ボタン

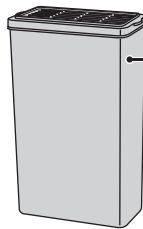
ツマミ

ツマミを持って引っ張ると、
内ぶたが取り外せます。



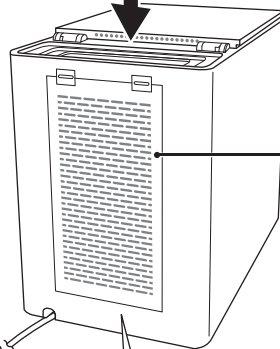
排気口カバー

磁石で本体に取り付けられています。



生ごみ処理機用 消臭カートリッジ

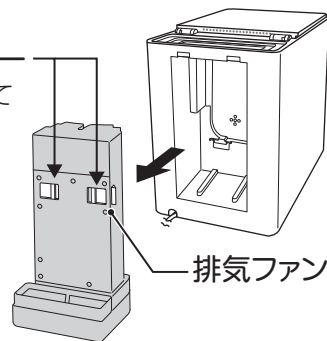
排気のおいを活性炭で抑えます。
※消耗品です。
(12ページ参照)
※ご使用前に袋から取り出してください。



背面カバー

排気ファン 取り外しレバー

つまむようにして
内側に押すと、
排気ファンが
取り外せます。



排気ファン

各部の名称

操作部

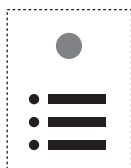


スタートボタン/ランプ

モードボタンまたは予約ボタンの後に触れると運転を開始します。

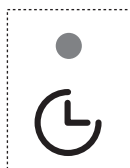
一時停止ボタン/ランプ

運転中に触れると一時停止します。再度触れると運転を再開します。
※3秒以上長押しすると、待機状態に戻ります。



モードボタン/ランプ

モードを設定します。

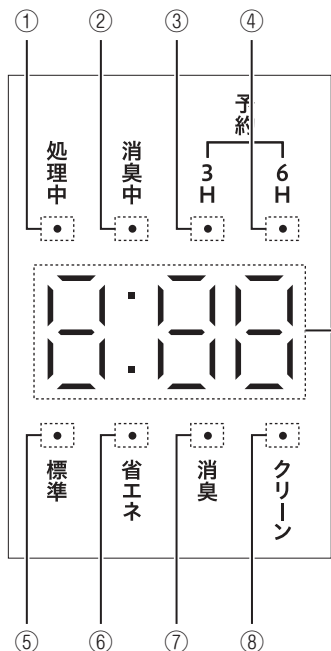


予約ボタン/ランプ

タイマー予約の設定をします。

ボタンの操作 操作ボタンはタッチセンサー式です。指の腹でしっかり触れてください。

表示部



ランプの動作

点滅	仕様設定中に点滅します。
点灯	運転中に点灯します。

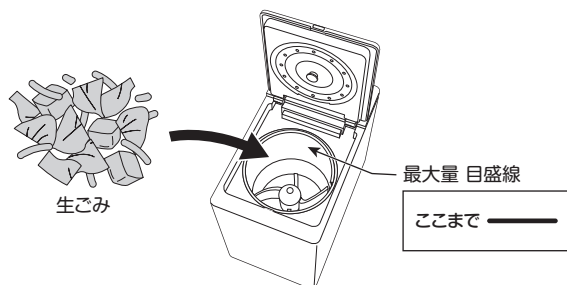
- ① 処理中ランプ …… 生ごみの処理中に点灯します。
- ② 消臭中ランプ …… 消臭中に点灯します。
- ③ 3H(3時間)ランプ …… 予約設定中に点灯します。
- ④ 6H(6時間)ランプ …… 予約設定中に点灯します。
- ⑤ 標準ランプ …… 標準モード運転中に点灯します。
- ⑥ 省エネランプ …… 省エネモード運転中に点灯します。
- ⑦ 消臭ランプ …… 消臭モード運転中に点灯します。
- ⑧ クリーンランプ …… クリーンモード運転中に点灯します。

各運転の残り時間などを表示します。

使いかた

生ごみを入れる

1 ふたを開けて、内釜に生ごみを入れる



- 生ごみは、水気をしっかり切ってください。
- 生ごみは、4cm以下に切ってください。
- 生ごみは、内釜の目盛線を超えて入れないでください。また、100g以下の処理では乾燥が少し弱い場合があります。その場合、追加して連続処理することもできます。(11ページ参照)
- かくはん羽根より高い位置の生ごみは、うまく粉碎できずに塊になる場合があります。

2 ふたを閉めて、電源プラグをコンセントに差し込む

ブザーが鳴り、操作部・表示部が全て点灯した後、消灯します。(待機状態)

- ふたが閉まっていないと運転しません。
- 運転中にふたを開けると、運転モードのランプが点滅して運転を一時停止します。ふたを閉めると運転再開します。
- 内釜の取っ手を立てているときは、倒してからふたを閉めてください。

使いかた

生ごみ进行处理する かくはん羽根が回転し、乾燥・送風を繰り返して運転します。

すぐに使用する場合

1 モードボタンに触れて、運転モードを設定する

ボタンに触れるごとに、標準モード→省エネモード→消臭モード→クリーンモード→標準モード と切り替わります。

【標準モード】

●モードボタンに触れると、モードランプと標準ランプが点滅します。運転時間 7:00 (7時間)を表示します。

【省エネモード】

●消費電力・時間を標準モードより抑えて運転しますが、若干粗めの仕上がりになります。

●モードボタンに2回触れると、モードランプと省エネランプが点滅します。運転時間 6:00 (6時間)を表示します。

【消臭モード】

●排気ファンを運転して生ごみを乾燥させ、においを軽減したまま保持します。

●モードボタンに3回触れると、モードランプと消臭ランプが点滅します。

●スタートボタンに触れると運転時間 8:00 (8時間)を表示します。

【クリーンモード】

●内釜のお手入れを行います。(12ページ参照)

2 スタートボタンに触れて運転開始する

モードランプと標準ランプが点灯に変わり、運転が始まります。運転終了までの残り時間を1分刻みで表示します。

【処理時間の目安】

●標準モード(500g)……約5時間

●省エネモード(500g)…約4時間10分

※実際の運転時間は生ごみの種類・量・状態・水分量によって変動します。

予約設定をする場合 運転開始時間を3時間後または6時間後に予約設定できます。

1 モードボタンに触れて、運転モードを設定する

※上記「すぐに使用する場合」参照

2 予約ボタンに触れて、予約時間を選択する

予約ランプと3Hランプが点滅します。ボタンに触れるごとに3Hランプと6Hランプの点滅が切り換わります。

※点滅中のランプは、選択中の予約時間です。

3 予約時間を選択した後、10秒以内にスタートボタンに触れる

ランプの点滅が点灯に変わり、予約設定が完了します。予約時間経過後に運転を開始します。

運転開始までの残り時間を1分刻みで表示します。

※10秒以内にスタートボタンに触れて予約設定を完了しない場合は、待機状態に戻ります。



(例)2時間59分

- 運転中に湿気や熱気、においが気になるときは、お部屋の換気をしながらご使用ください。
- 途中で運転を取り消すときは、スタートボタンを3秒以上長押ししてください。

使いかた

乾燥処理物(乾燥処理後のごみ)を捨てる

1 運転終了

□:□□表示になり運転終了します。表示部と操作部が消灯し、待機状態に戻ります。

※動作時間は生ごみの種類・量・状態・分量によって変動します。

残時間が確定した時点で残時間表示が変化します。

※運転終了後も排気ファンが動作し続けます。排気ファン動作中は電源プラグをコンセントから抜かないでください。



2 ふたを開けて内釜を取り出し、乾燥処理後のごみを捨てる

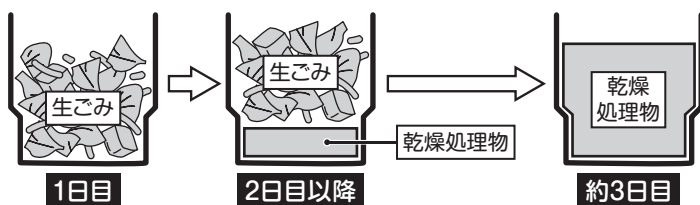
- 乾燥処理物は、各自治体のルールに従って処分してください。
- 運転中や運転後しばらくは高温のため、内釜の取っ手や内ふたに触れないでください。
- 乾燥処理物は、十分に冷めてから捨ててください。
- 内釜をたたきつけたり、衝撃を加えたりしないでください。破損の原因になります。

【ごみ出し回数を減らすために】

乾燥処理物の上に生ごみを追加投入できます。

※1日の生ごみ量が約400gの場合、約3日間はごみを捨てずに連続処理できます。

【内釜を横から見た図】



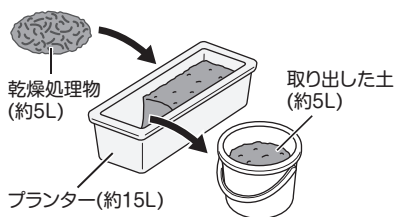
- かくはん羽根の周囲に乾燥処理物が固まったときは、割り箸などで崩してから次の生ごみを投入してください。
- 連続処理する場合も、生ごみを入れるときは内釜の目盛り線を超えないようにしてください。
- においが気になる場合は消臭モードを行ってください。(10ページ参照)

乾燥処理物を有機質肥料として利用する場合

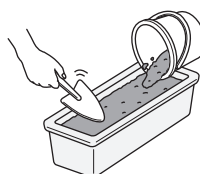
1 プランターの土を約1/3、別の容器に取り出し、プランターに乾燥処理物を入れてよく混ぜる

※土：乾燥処理物=2：1以下

乾燥処理物に大きな異物があるときは、取り除いてください。

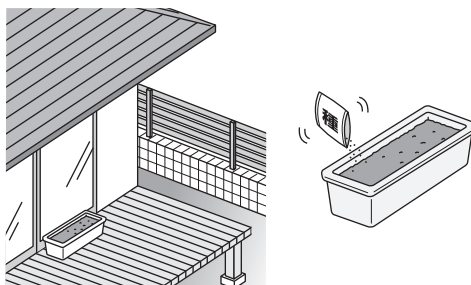


2 ジョーロで散水し、取り出した土を約2~3cmの厚さになるようにかける



3 雨が当たらない日陰や軒下にプランターを置き、夏場は約1か月、冬場は約3か月寝かせる

寝かせている期間中は、時々散水したり、土をかき混ぜたりしてください。



4 種をまいたり、苗を植えたりする

お手入れ



警告

お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めたことを確認してから行ってください。



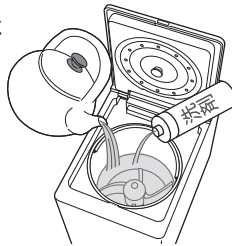
注意

お手入れには、シンナー・クレンザー・金属たわしなどを使わないでください。
変色・変質・劣化などの原因になります。

内釜

次の方法でクリーンモードでの運転を行い、お手入れしてください。

- ①かくはん羽根が隠れる高さまで、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯を入れて、ふたを閉めてください。

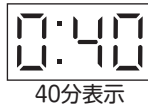


- ②モードボタンに4回触れてください。
モードランプとクリーンランプが点滅します。



- ③スタートボタンに触れて運転開始してください。
ランプの点滅が点灯に変わります。

※クリーニング時間は40分です。
運転終了までの残り時間を
1分刻みで表示します。

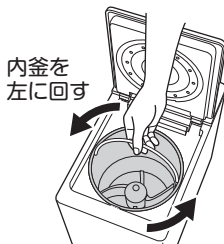


- ④クリーニング終了後にブザーが鳴ります。
本体が冷めてからお湯を捨て、軽く水ですすぎ、
十分乾燥させてください。

※乾燥処理物が内釜に残っていても運転に差し支え
ありません。そのまま使用することができます。

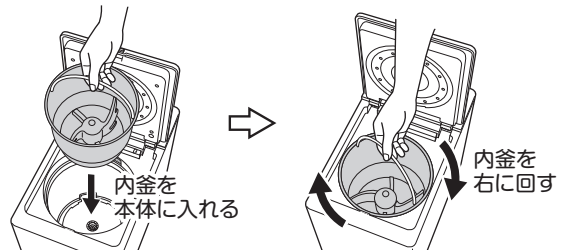
【内釜の外しかた】

内釜の取っ手を持ち、左に回して
本体から外し、お手入れしてください。



【内釜の取り付けかた】

取っ手を持って内釜を本体に入れ、
止まるところまで右に回して固定してください。

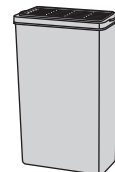


生ごみ処理機用消臭カートリッジ

- 累積運転時間が500時間を超えると、電源プラグをコンセントに差し込むたびに全てのランプが10分間点滅し、カートリッジ交換の目安時期をお知らせします。お知らせ中でも製品はいつものように使用できます。ランプの点滅は、下記の手順でリセットするまで続きます。
- 待機状態でスタートボタンとモードボタンを同時に3秒以上長押しすると、ブザーが1回鳴った後にランプが消灯し、カートリッジ運転時間の計測がリセットされます。
- 使用中(500時間未満)でも、待機状態でスタートボタンとモードボタンを同時に3秒以上長押しすると、カートリッジ運転時間の計測をリセットできます。

- カートリッジのご購入については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 使用済みカートリッジの廃棄方法やカートリッジの交換方法は、カートリッジに添付の取扱説明書を参照してください。

別売品 ■商品名 …… 生ごみ処理機用消臭カートリッジ
■品番 …… ACF-500



お手入れ

本体・ふた・内ふた・排気口カバー・背面カバー

- 本体は水洗いできません。
- ふた・内ふた・排気口カバー・背面カバーは水洗いできます。
やわらかいスポンジなどを使用して台所用中性洗剤で洗い、よくすすいでから十分乾燥させてください。

本体 ※水洗いできません。

台所用中性洗剤を含ませたふきんなどで汚れをふき取り、固くしぼったふきんで洗剤分をふき取ってください。



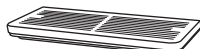
内ふた ※水洗いできます。

ツマミを引っ張って、ふたから外してお手入れしてください。



排気口カバー ※水洗いできます。

カバーの周りに指をかけて、本体から外してお手入れしてください。



背面カバー ※水洗いできます。

下記の手順を参考に、本体から取り外してお手入れしてください。

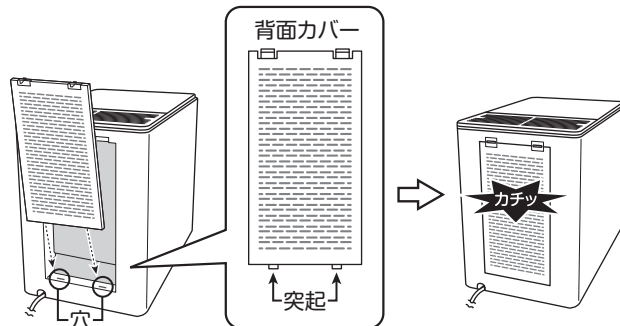
【背面カバーの外しかた】

カバー上側のツメ(2箇所)に指をかけて、ツメを押し下げながら手前側に倒して本体から外し、お手入れしてください。



【背面カバーの取り付けかた】

カバー下側の突起(2箇所)を本体の穴(2箇所)に差し込み、カチッとするまでカバー全体を本体に押し込んでください。

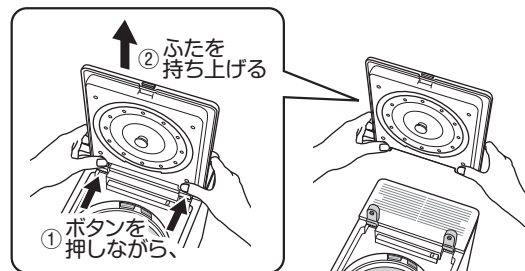


ふた ※水洗いできます。

下記の手順を参考に、本体から取り外してお手入れしてください。

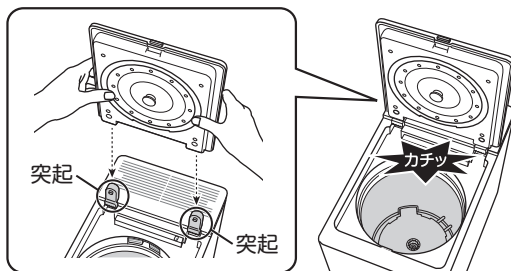
【ふたの外しかた】

ふた内側のボタン(2箇所)を同時に押しながら、持ち上げて外してください。



【ふたの取り付けかた】

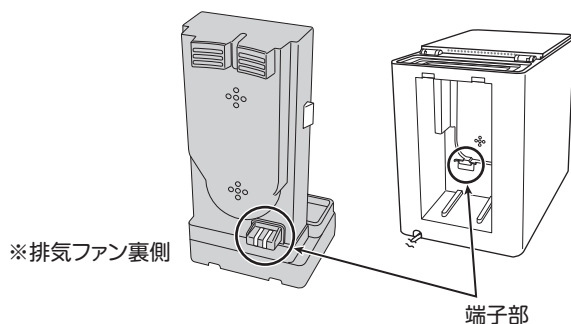
本体の突起(2箇所)に、ふたをカチッと差し込んでください。



お手入れ

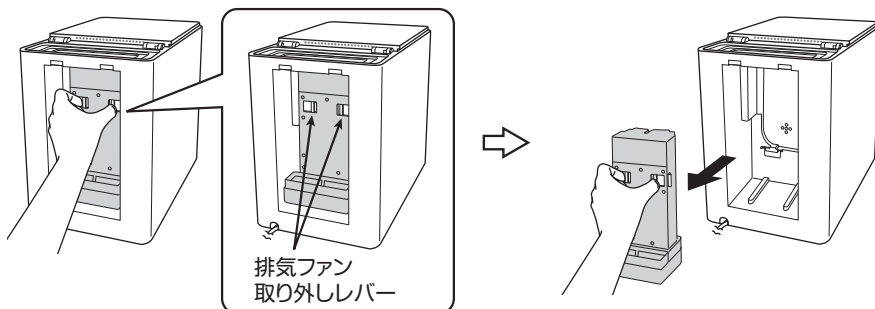
排気ファン

- 乾いたふきんなどで汚れをふき取ってください。特に端子部に付着したホコリをふき取ってください。
- 下記の手順を参考に、本体から外してお手入れしてください。



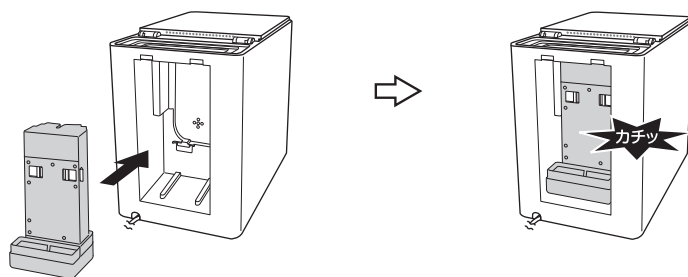
【排気ファンの外しかた】

排気ファン取り外しレバー(2箇所)を内側に押しながら引き出してください。



【排気ファンの取り付けかた】

本体にカチッと差し込んでください。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
動かない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグが抜けていませんか。 →しっかりと電源プラグを差し込んでください。●ふたはしっかり閉まっていますか。 →ふたがしっかり閉まっていないと運転しません。●停電していませんか。●予約を設定していませんか。 →予約ランプが点灯している場合は、スタートボタンを3秒以上長押しして待機状態に戻し、再度予約なしで設定しなおしてください。
何も表示していない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグをコンセントに差し込むと、ブザーが鳴り、操作部・表示部が約2秒間点灯した後、全て消灯します。(待機状態)
スタートボタンに触れても運転しない	<ul style="list-style-type: none">●待機状態では、スタートボタンに触れても運転しません。 モードボタンまたは予約ボタンに触れてください。●ふたはしっかり閉まっていますか。 →ふたがしっかり閉まっていないと運転しません。
生ごみ処理中に強においがする	<ul style="list-style-type: none">●生ごみの種類がかたよっていませんか。 →色々な種類の生ごみと混ぜて投入してください。●本体内部に生ごみが付着していませんか。 →生ごみを取り除いてください。 気になる場合は内釜のクリーニングを行ってください。(12ページ参照)
生ごみがしっかり乾燥されていない	<ul style="list-style-type: none">●生ごみの種類がかたよっていませんか。 →色々な種類の生ごみと混ぜて投入してください。●水分や油分の多い生ごみを入れていませんか。●本体を箱の中に入れてたり、周囲を囲ったり、布などをかけて使用したりしていませんか。 →排気口をふさがないでください。 また、本体は適切な場所に設置してください。(4ページ参照)
処理時間が長い	<ul style="list-style-type: none">●水分や油分の多い生ごみを入れていませんか。 →水分や油分の多い生ごみは乾燥に時間がかかります。●生ごみを入れすぎていませんか。 →生ごみは内釜の目盛線を超えて入れないでください。 (目盛線…7ページ参照)
異音がる	<ul style="list-style-type: none">●生ごみをかくはんする時に音がします。 特に硬いものを入れると、かくはん時に大きな音がする場合があります。 →生ごみは4cm以下に切ってから入れてください。
お餅のように固まってしまった	<ul style="list-style-type: none">●ごはんや麺類を多く入れると、でんぷん質が固まる場合があります。 →野菜などを追加して混ぜて入れてください。
液状になってしまった	<ul style="list-style-type: none">●肉やてんぷらなど、油分の多い生ごみを多く入れると油分が残る場合があります。 →野菜などを追加して混ぜて入れてください。
全てのランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none">●カートリッジの交換時期になっています。お買い上げ方法および解除方法については、12ページ「生ごみ処理機用消臭カートリッジ」を参照してください。

※それぞれの確認や処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

こんなとき

排気ファンが
回り続ける

- 動作終了後もにおいを低減するためおよび消臭カートリッジの活性炭を乾燥するために排気ファンが動作し続けます。動作中は電源プラグをコンセントに差し込んだままにしてください。動作を終了させるときはスタートボタンを3秒以上長押ししてください。

ご確認ください

この表示が出たとき

ご確認ください

E 00 ←数字表示

(例) E 01

- 機器が故障している場合があります。スタートボタンを長押しすると表示が消えます。何度も出るようであればご使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

E 02

- 排気口の温度が高くなっています。周囲を囲ったり、布などをかけて使用したりしていませんか。
→排気口をふさがないでください。また、本体は適切な場所に設置してください。(4ページ参照)

E 03

- 排気口がふさがれていると排気ファンの動作が不安定になりE 03を表示する場合があります。
→排気口をふさがないでください。また、本体は適切な場所に設置してください。(4ページ参照)

E 04

- 硬いものや粘りの強すぎるものを入れると、かくはん羽根が回転できなくなりE 04を表示する場合があります。
→一旦、内容物を取り出して細かく切り、割り箸などを使用し、かくはんしてください。

点検

電源コード、電源プラグはときどき点検を行ってください。

【電源コードやプラグに異常があるときは修理をご依頼ください。】

- 電源プラグやコードが手で持てないくらい熱くなり、異常と感じたときは、次のことをご確認ください。
 - 1.延長コードを使用していませんか。
→コードは長くするほど抵抗が大きくなり発熱します。
 - 2.同じコンセントで他の電気製品を使用していませんか。
→コンセントの容量いっぱいを使用すると発熱する原因になります。
 - 3.電源コードに傷や異常に柔らかい部分がありませんか。
→電源プラグ付近のコードは、抜き差し回数が多かったり電源プラグを持たずに抜いたりして負荷をかけると内部で断線することがあり発熱します。
 - 4.電源プラグが変形・変色したり、汚れが付着したりしていませんか。
→コンセントとの接触不良で発熱する原因になります。
 - 5.別のコンセントでも熱くなりますか。
→別のコンセントで症状が出ない場合は、使用していたコンセントを確認してください。差し込みが緩くなっていると熱くなる原因になります。
- 運転中、電源コードを動かすと電源が切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

電 源	AC100V・50/60Hz	電源コード長	約1.6m
消 費 電 力	500W	容 量	約2.6L
本 体 寸 法	約220×374×309mm	処 理 時 間	標準モード(500g)…………約5時間
本 体 質 量	約7.5kg		省エネモード(500g)……約4時間10分

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には、製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理
お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申し付けください。ご自分での分解・修理は、絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。


補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

本製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-019-700**
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。
その際は製品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は
info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には、保証書に記載の製品名・品番をご連絡ください。

M E M O

Handwriting practice area consisting of 25 horizontal dashed lines.